

令和 5 年度

定期監査報告書

厚沢部町監査委員

1 監査実施日、監査対象及び場所

執行期日	場 所	監査対象
令和5年10月23日（月）	山村開発センター 集会室	総務財政課
		議会事務局
		農業委員会
		農林課
		政策推進課
		教育委員会
		保健福祉課
		国民健康保険病院
令和5年10月24日（火）	山村開発センター 集会室	建設水道課
		住民税務課
	相生水源地	相生水源地
	道の駅あっさぶ	道の駅あっさぶ物産センター
	素敵な過疎づくり(株)	素敵な過疎づくり(株)

2 実施した監査委員

代表監査委員 岩 田 健 二 監査委員 上 戸 昌 行

3 監査要領

令和5年度各会計における歳入及び歳出（主要事業の執行状況、町税収納状況、各種負担金収納状況、国庫補助金、道費補助金、建設工事、委託、補助金支出）の状況について、あらかじめ提出を求めた資料、関係諸帳簿類及び現況の調査により審査し、かつ必要に応じて関係者の説明を参考として監査を実施した。

4 監査にあたり特に留意した主眼点

- （1）予算編成（積算）及びその執行は適正か
- （2）委託、工事請負等における入札手続き、契約及びその執行は適正か
- （3）業者指名及び随意契約の理由は適正か
- （4）各種補助金の支出事務は適正か
- （5）重要施策の状況とその対応

(6) 収入及び各種未納金の状況

(7) 行政執行の上での改善点

5 監査の結果

監査の結果、財務を含め事務の執行は適正に行われている。

なお、下記の事項について改善が必要な点については対処されるようお願いするとともに、経済性・効率性・効果を高める観点から一層の事務の改善・合理化を図るようお願いする。

(1) ～ (3) 予算編成（積算）、入札手続き、契約、業者指名（随意契約）等、予算の執行についてはおおむね適正に処理されている。

なお、業者指名手続きについては、選定理由を明記することで事務の過程がより明瞭となると思われる。

(4) 各種補助金については、その支出事務は適正に処理されている。今後も補助効果の検証を行い、見直しが必要な事業については改善すること。

(5) 大きな反響を呼んでいる保育園留学については、今年度においても全国から注目を浴び、利用家族が移住されるなど、その効果は十二分に表れている。町が直接の実施主体ではないが、民間企業により保育園留学の寮の建築も着工され、受け入れ体制の拡充が図られているところである。今後も事業を円滑に進め、更なる関係人口の増、厚沢部ファンの移住に繋がるように施策展開していただきたい。

带状疱疹ワクチン接種助成事業等の新たな施策、事業については、町民に十分に周知が図られるよう情報提供を適切に行っていただきたい。

昨年度開設した道の駅あっさぶ商業施設については、開業効果が薄れた影響か、昨年度と比較して今年度売上げの減少が見られるが、厚沢部町の観光拠点施設として、集客力を高めるような努力を指定管理者には期待したい。

(6) 収入の状況については、その処理については適正に執行されており、個々の事案に応じた対応により、引き続き未収金残高の減少に努められたい。

国営相和地区農地開発事業受益者負担金についても、事案に応じた処理方針を定め、滞納整理を計画的に進め、この問題の解消に結び付けていただきたい。

ふるさと寄附金（ふるさと納税）については、9月末現在の実績が昨年度より減少している。貴重な町の財源となるため、PRの強化やポータルサイトの掲載ページの改善等により、寄附金の増額を目指していただきたい。

(7) 行政執行上の改善点としては、指名業者の手続きでも述べたが、経緯や過程といっ

た事務のプロセスを明確にすることで、透明性を確保されたい。

国民健康保険病院の運営については、毎年のように収支の不足分を一般会計からの繰入金により補填されており、限られた一般財源を圧迫している。今後は、経営強化プランのもとで職員が一丸となり、将来に渡って持続可能な運営となるよう収支改善に尽力されたい。

長期に渡ったコロナ禍も、新型コロナウイルス感染症の位置付けが5類に引き下げとなり、町民の生活もコロナ禍以前の通常の生活に戻りつつある。中止や規模の縮小を余儀なくされた事業やイベントも多くが通常どおり開催されており、今後も事業を広く展開し、行政サービスの提供に努めていただきたい。